

成人検(健)診のご案内 ～がん検診の利益・不利益について～

がん検診は、受けることによる利益(メリット)と、不利益(デメリット)があります。検診を受ける前にご自身で納得してから申込みしてください。

利益(メリット)…検診でがんを早期発見できるため、早期治療ができ、軽度な治療で済みます。また、がんによる死亡率減少に効果があります。
不利益(デメリット)…検診による検査で体調不良をおこす方もまれにいます。また、がんがないにもかかわらず、「がんの疑い」と診断が出たため気持ちが不安定になったり、不要な精密検査を受ける必要がでることもあります。なお、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診は、利益が上まわることが証明されています。

種別	対象者	検診場所	申込み方法	費用	検診内容・種類	備考
健康診査	30歳～39歳 (昭和61年4月1日～平成8年4月1日生まれ)	保健センター	保健センターへ P11～12	1,000円	身体・血圧測定、血液・尿検査、内科診察	結果通知後に健康相談・教室を開催しています。
	40歳～74歳	国民健康保険や健康保険組合などの医療保険者が「特定健康診査」を実施します。 ※狭山市国民健康保険の加入者で対象の方には、市役所保険年金課から受診券とご案内を送付します。 なお、受診期間は5月から翌年1月末までとなります。◆詳細はホームページをご覧ください。				
	75歳以上	後期高齢者医療制度の「健康診査」を実施します。 ※対象の方には、市役所保険年金課から受診券とご案内を送付します。(4月から8月に75歳になる方は、誕生日の翌月末に送付いたします。)なお、受診期間は5月から翌年1月末までとなります。◆詳細はホームページをご覧ください。				
<p>受診期間が変わりました 保健センターで実施する検(健)診: P11～P12の日程を確認 指定医療機関で実施する検(健)診: 5月から翌年1末日まで(申込みは12月19日(金)まで)</p>						
胃がん検診	令和6年度未受診の方 50歳以上 (昭和51年4月1日以前生まれ)	保健センター 75歳未満の方が対象 (昭和26年4月2日以降生まれの方)	保健センターへ P11～12	1,000円	胃部レントゲン撮影 ※無料クーポン対象検診 下記参照	下記の方は保健センターでは受診できません ①バリウムのコップを自分で持ってお飲みになれない方、飲み込む時むせやすい方 ②自力で立位を保持することや、撮影台の手すりを自分でつかむことが困難な方 ③聴力や理解に支障があり、技師の指示に従ってスムーズに動くことが困難な方
		市内指定医療機関	保健センターへ P11～12	1,500円 2,000円	胃部レントゲン撮影 ※無料クーポン対象検診 下記参照 内視鏡(胃カメラ)検査 ※無料クーポン対象検診 下記参照	医療機関(P17～18参照)により、胃部レントゲン撮影と内視鏡検査を選択できます。また、左記費用のほかに血液検査や治療費がかかる場合があります。
右記の方は安全を考慮し、胃カメラの検診をお勧めします		①過去1年以内に手術を受けた方 ②バリウム製剤に対し、過敏症(じんましん・息苦しさ・手足が冷たくなる等)の既往歴がある方 ③過去にバリウムを飲んで、誤嚥したことがある方 ④便秘症の方(検診当日、すでに3日以上排便のない方等) ⑤腹部の開腹手術を受けたことのある方(食道、胃、十二指腸、大腸含む) ⑥腸閉塞を1年以内に起こした方または腸閉塞を繰り返す方 ⑦飲水制限のある方(腎不全・心不全等)				
肺検診	40歳以上 (昭和61年4月1日以前生まれ)	保健センター	検診当日直接 保健センターへ P12	300円 800円	胸部レントゲン撮影 胸部レントゲン撮影 ※喀痰検査	※喀痰検査は喫煙指数(1日喫煙本数×喫煙年数)が600以上で50歳以上(昭和51年4月1日以前生まれ)の方が対象です。喀痰検査のみの受診はできません。痰がでない方は検査できません。
		市内指定医療機関	医療機関に直接申込み	300円 800円	胸部レントゲン撮影 胸部レントゲン撮影 ※喀痰検査	
大腸がん検診	40歳以上 (昭和61年4月1日以前生まれ)	保健センター	検査容器の配布日に直接受付窓口へ P12	800円	便潜血検査(2日法) 容器を持ち帰り便を採って血便の有無を検査	容器配布日時はカレンダー P12をご覧ください。
		市内指定医療機関	医療機関に直接申込み			



定期的に検診を受診している方に受診券を自動送付します。(詳しくはP11)